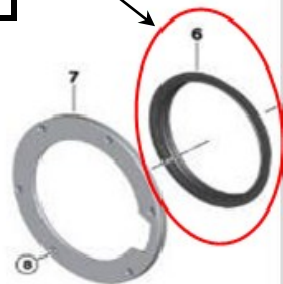


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

シールリング



燃料ポンプ一式



注： は点検する部位を示す

基準不適合発生箇所

燃料ポンプ取付部のシールリングにおいて、作業指示が不適切なため、正しく組付けられず、シール性が損なわれているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、燃料が漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料漏れを点検し、必要に応じて燃料ポンプのシールリングを新品に交換して適切に組付ける。

識別

燃料タンク後方取り付け部に白ペイントマークを付ける。